

2018年8月

九大フィル東京公演開催決定！



九大フィルハーモニー・オーケストラは1909年に創立された、日本で最も長い伝統と歴史を有する学生オーケストラの1つです。ベートーヴェンをはじめとした様々な作曲家の交響曲を初演するなど、明治から大正にかけて日本のオーケストラの礎を築きました。戦後、石丸寛氏(九州交響楽団創立者、永久名誉指揮者)や荒谷俊治氏(前日本指揮者協会会長、九大法・文卒)、堤俊作氏(東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団創立者)の指導のもと、発展を遂げてまいりました。また2014年には鈴木優人氏を初代ミュージックアドバイザーに迎え、さらなる活動の充実を図っております。九大フィルは2018年に第200回定期演奏会、2019年に創立110周年を迎えます。これを記念し、九州大学のご支援をいただき、東京にて特別記念演奏会を開催する運びとなりました。

[公演詳細]

日時：2018年8月18日(土) 14:00開演

会場：サントリーホール 大ホール (東京都港区赤坂1-13-1)

指揮：鈴木 優人 (九大フィルミュージック・アドバイザー)

ピアノ独奏：上原 彩子 (チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門第1位)

曲目：A.ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」

P.I.チャイコフスキー ピアノ協奏曲第1番 ほか

[九大フィルについてはコチラ]

WEB <http://kyudaiphil.com>

東京公演特設ページ <http://kyudaiphil.com/anniv-intokyo/>

Twitter @quphil_official / Facebook @kyudaiphil